

いまだに

PPP／PFIに対するよくある質問に答える

2017. 2. 7

根本祐二 東洋大学

PPP／PFIに対するよくある質問

いまだに

- 1 民間に任せると公共性が守れない
- 2 地元企業の仕事にならない
- 3 小規模自治体なので大きな事業はない
- 4 コンセッションの対象になる独立採算事業はない

1 民間に任せると公共性が守れない

●PPP／PFIに対する根源的、だが、非論理的な批判。

例：民間が作った水は怖くて子供に飲ませられない。

●PPP／PFIでも公共性を定義するのは「官」。「民」は「官」が定義した公共性を守らなければリターンを得られない仕組み。合理的な「民」であれば必然的に公共性は守る。(PPPにおける「公共性原理」)

●医療、教育、福祉、電力・ガス、鉄道など多くの分野は、すでに「民」が活動。「公共性」は法律、資格、基準、契約等により守られ、「市民」は安心して消費している。(例：民間病院、水質基準をクリアしたペットボトルの水、HACCP基準を守る給食センター)

●「民に任せて公共性がなくなる」とすると、それは、「民」の責任ではなく、「官」の公共性の定義や公共性を実現するガバナンスの不備にある。

2 地元企業の仕事にならない

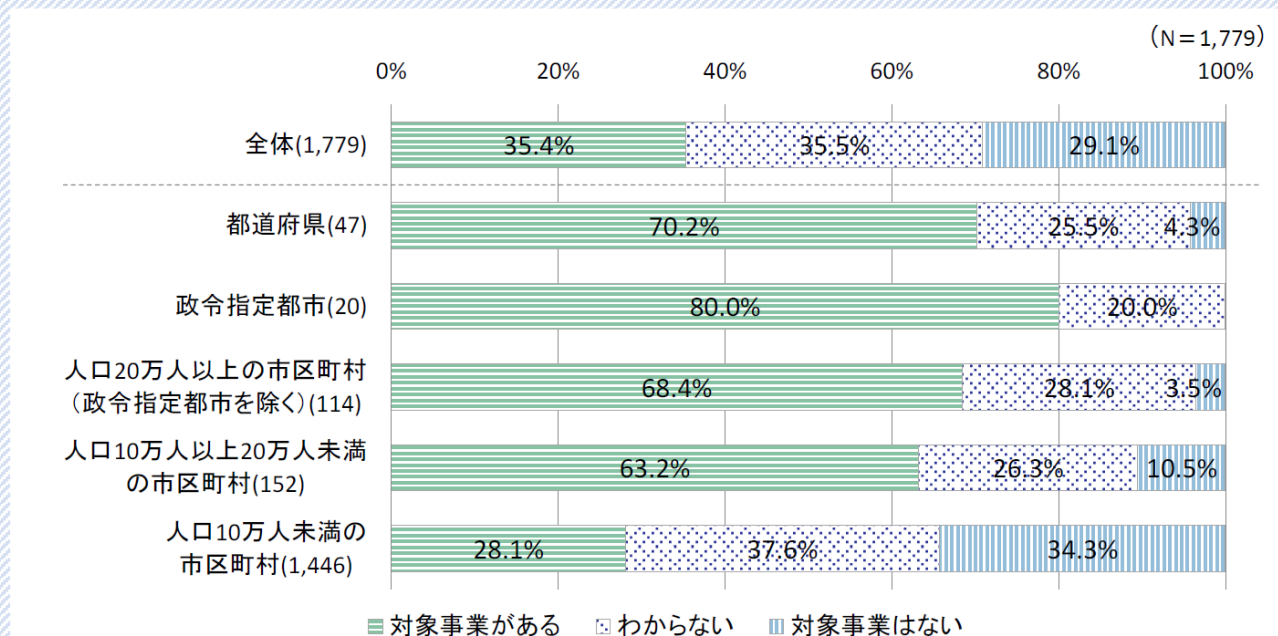
- PPP／PFIだと大手が仕事を取ってしまう。だから地元限定の入札にせざるを得ない。とよく言われる。それに配慮すべきとも言われる。
- もし、地元企業が質の良いサービスを安価に提供できるなら、競争しても勝てるはず。競争を制限して質が悪く高価なサービスを提供するのは、納税者への背信行為。地元企業か地元住民かの選択。
- だが、そもそも大手に有利な発注にしていないか？ 例えば、道路工事で事後保全型(穴が開いた道路をふさぐ)だと、短期間で工事が終わり規模も大きくなるので、大手が参入しやすい。
- これに対して予防保全型(穴が開かないように管理する)だと、毎日監視が必要なので、地元企業が有利になる。
- 建設主体から維持管理・運営主体に変化**すれば、地元企業が取れるチャンスは広がる。こうした方法をどんどん採用すれば必然的に地元企業の仕事になる。成長して他地域の仕事も取れるようになる。＝保護では何も生まれない。

3 小規模自治体なので大きな事業はない

●内閣府調査では、人口10万人未満の市区町村では、「わからない」、「ない」が8割弱。それ以上の規模の自治体でも「ない」という回答はゼロではない。

事業費が10億円以上となる公共施設整備事業の有無

■ 今後10年間に供用開始が見込まれる事業費の総額が、10億円以上となる公共施設整備事業の有無（建設、製造又は改修を含むものに限る。）



(出所) PPP/PFI 実施状況調査

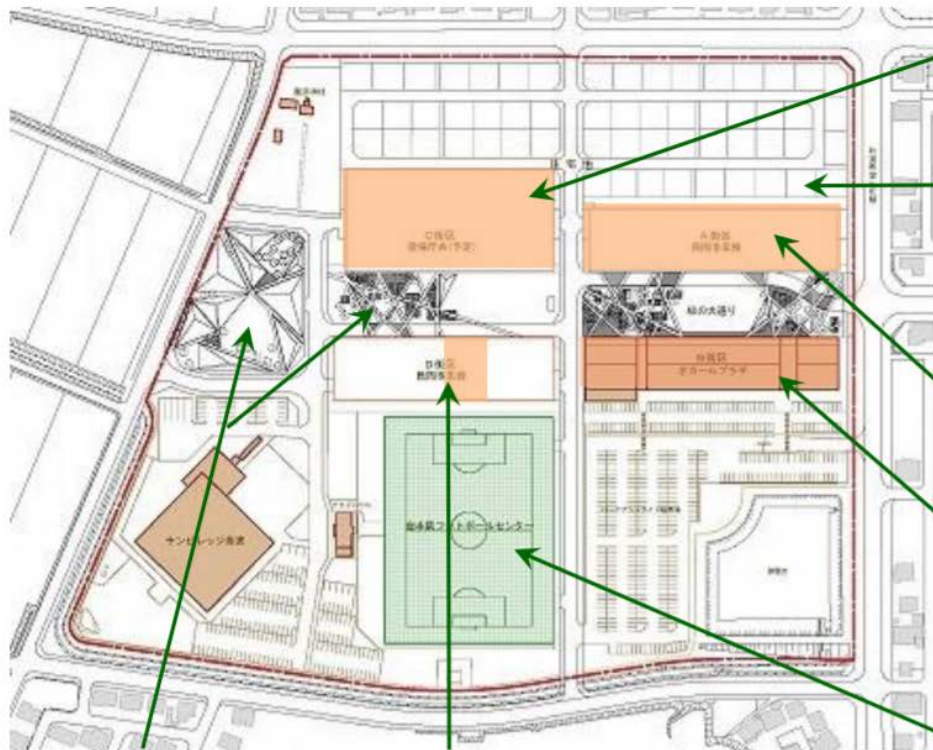
- 十分に検討しないで「ない」と回答していると考えられる。
- 対象案件は、すべての自治体で発生しうる。

更新に係る建設コストが 10 億円以上となる施設規模の目安

対象施設	施設規模	備考
事務庁舎	2,500 m ² 以上	・「公共施設状況調」(総務省)によると、 <u>人口3万人以上のほぼ全ての地方公共団体(1 団体除く)が所有する本庁舎の面積は左記面積(2,500 m²)を超える</u> 。また、全地方公共団体(1,788 団体)のうち約 85%(1,512 団体)の団体所有の本庁舎面積は 2,500 m ² 以上。
公営住宅	3,572 m ² 以上	・仮に、戸当たり住戸面積を 70 m ² 程度(戸当たり延べ面積を 95 m ² 程度)とした場合、 <u>約 40 戸の公営住宅で、左記面積(3,572 m²)を超える</u> 。
小中学校	3,031 m ² 以上	・「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」の面積基準によると、 <u>おおむね複式学級にならない規模の小中学校であれば左記面積(3,031 m²)を超える</u> 。なお、当該数値は、学級数に応じた教室面積並びに屋内運動場の面積を加えたもの。

- 岩手県紫波町は人口3万人だが、多くのPPP/PFIを実施している。
- オガール紫波、水道委託(明電舎)、管理型浄化槽PFIなど。

オガール紫波



役場庁舎 H27.5開庁
 建物:町 手法:PFI手法
 特徴:地域材活用

オガールタウン H25.10 分譲開始
 土地・建物:購入した方
 手法:住宅地57戸を分譲
 特徴:産業政策としてエコハウスを普及

オガールベース H26.7オープン
 建物:オガールベース(株)
 手法:民間事業公募、町は土地賃貸

オガールプラザ H24.6オープン
 建物:オガールプラザ(株)、紫波町
 建設費:公共部分 8.1億円
 手法:PPP手法、町は民間棟の土地賃貸
 特徴:区分所有、地域材活用

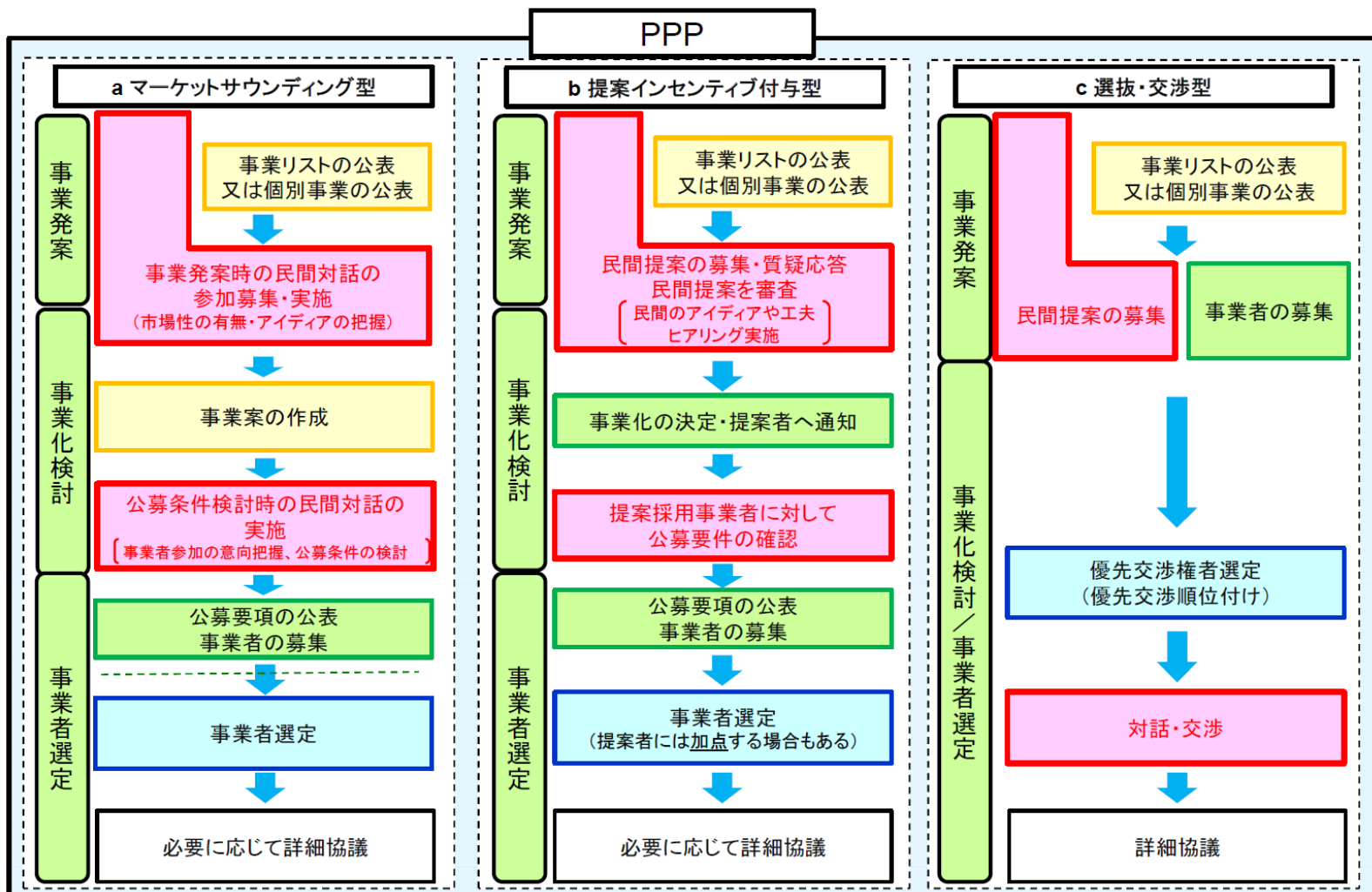
県フットボールセンター H23.4オープン
 設備:(社団)岩手県サッカー協会
 整備費:1.75億円
 手法:PPP手法、町は土地賃貸
 特徴:雨水貯留浸透施設の上に設置

オガール広場 東 H24.8 西 H25.5完成
 オガール大通公園 H26.7完成
 所有:町 手法:公共事業

エネルギーステーション H26.6完成
 建物:紫波グリーンエネルギー(株)
 手法:民間事業、町は土地賃貸
 特徴:ベース、庁舎、タウンに熱供給

●PPP／PFIにしないという判断は、本来は行政がすべきことではなく、**民間の意見を聞いてからでも遅くはない。**

PPP事業における官民対話・事業者選定プロセスに関する運用ガイド



4 コンセッションの対象になる独立採算事業はない

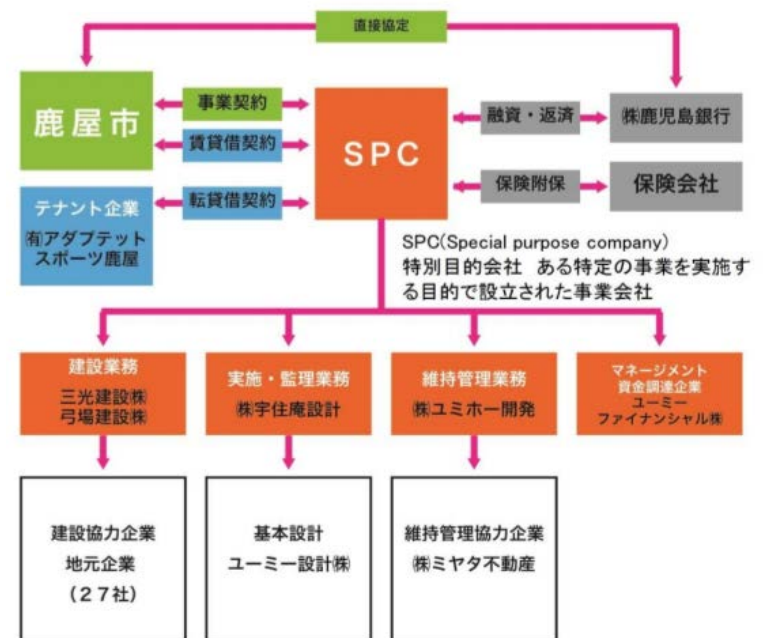
- **コンセッション＝独立採算型という誤解。**
- **対象案件は、すべての自治体で発生しうる。**

<コンセッション事業の種類>

	① 独立採算型コンセッション	② 混合型コンセッション
類型イメージ	<p>The diagram shows a flow from 'Public (Manager)' to 'Private Business (Operator)' via a 'Public Facility Operation Contract'. The 'Public (Manager)' is labeled as 'Public Facility Owner'. The 'Private Business (Operator)' is labeled as 'Operation Business' and 'Maintenance Management Business'. Below them, 'Public Facility Users' provide 'Service' and receive 'User Fee Income'.</p>	<p>The diagram shows a similar flow to the independent type, but with an additional 'Public Fee Burden' arrow pointing from the 'Public (Manager)' to the 'Private Business (Operator)'. The 'Public (Manager)' is labeled as 'Public Facility Owner'. The 'Private Business (Operator)' is labeled as 'Operation Business' and 'Maintenance Management Business'. Below them, 'Public Facility Users' provide 'Service' and receive 'User Fee Income'.</p>
類型概要	公共施設等運営権に係る運営等の費用について、公共側が一切費用の負担を行わず、民間事業者が利用料金収入によって運営を図る類型	公共施設等運営権に係る運営等の費用について、公共側も一部費用を負担するとともに民間事業者が利用料金収入によって運営を図る類型
事例	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台空港特定運営事業等 ・関西国際空港及び大阪国際空港特定運営事業等 ・愛知有料道路運営等事業 ・みなとみらい 21 中央地区 20 街区 MICE 施設運営事業等 	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬空港特定運営事業等 ・浜松下水道浜松市公共下水道終末処理場(西遠処理区)運営事業 ・国立女性教育会館公共施設等運営事業(※1)

- 水道、下水道は原則可能。
- 文教施設は、文化施設(ホール)、体育施設、博物館(特に水族館・動物園・植物園)を中心に幅広く可能。
- 公営住宅は公的不動産方式を組みわせれば十分可能。
- その他の類型でも混合型を前提に考えれば可能性はある。

コンセッションでも可能と思われる事例
鹿児島県鹿屋市桜ヶ丘子育て支援住宅整備PFI事業



●例えば、はままつフラワーパーク。現状は指定管理者だがコンセッション可能。

●イルミネーション+噴水ショーは民間テーマパークレベルの高水準。

●広報、レストラン開設、物販品開発、ツアー導入など打てる手は多い。収入を得ることで、樹木を通じた社会教育をよりしっかりと行いうる。

はままつフラワーパーク



四季折々の花々が盛り成す熱いカーテン
浜松西インターから車で15分/浜松市動物園となり
> Hamamatsu of tourist guide in English



イルミネーション 12月頃

10月~2月は **入園料500円!!** + 500円分のお買物券付き
中学生以下入園料は無料! なので実質無料!

同施設HP

東京ドイツ村



11月1日~3月31日まで開催!!

2016 2017
ウィンターイルミネーション
大冒険
Doki★Doki★Smile~

詳しくはこちらをクリック

点灯時間 日没後から20:00まで

はじめての方は
まずチェック! ↓

- 営業案内 BUSINESS GUIDANCE
- 料金案内 GUIDANCE OF THE FEE
- 園内マップ

東京ドイツ村は平成28年11月1日より入園料が変わりました

交通手段	区分	イルミネーション開催期間 (特別料金)		通常			
		H28.11/1~H29.3/31 開園9:30~閉園20:00 (最終入園19:30)	H29.4/1~H29.10/31 開園9:30~閉園17:00 (最終入園16:00)	大人	小人 (4歳以下)	大人	小人 (4歳以下)
お車	大人	駐車料金の中に入園料も 含まれます。		800円	400円		
	小人						
お車	乗用車	2,000円		1,000円			
	大型バス	13,000円		大・中・小型バス (マイクロバス含む)	3,000円		
	中小型バス	10,000円		3,000円			
お車以外交通機関 徒歩入園	4歳以上 一律	[1人]	500円	[1人] 大人	800円	[1人] 小人	400円

お知らせ Information

- キャラクターショップCLOSEのお知らせ
- 鳥のエサやり一時中止のお知らせ
- 東京ドイツ村へはシャトルバスがお勧めです! 詳しくはクリック

同施設HP

PPP／PFIに対するよくある質問

- 1 民間に任せると公共性が守れない＝契約によるガバナンス
- 2 地元企業の仕事にならない＝地元が得意な仕事を発注し、正々堂々と勝ってもらう
- 3 小規模自治体なので大きな事業はない＝すべての自治体で可能性あり(特に庁舎と学校)
- 4 コンセッションの対象になる独立採算事業はない＝混合型であれば広がる。